

特集 兵庫県自動車販売

販売現場に変革期

人気モデルを核に、攻めのアプローチへ



2026年上期(1~6月)の県内新車販売(登録車十軒)は前年同期比0.5%減で、わずかに前年を下回った。1~3月は前年同月を超えられなかったものの、26年度に入った4~6月は各月で伸びを示すなど、堅調に推移した様子。特に、4月以降の登録、届出による「環境性能割の廃止の影響があった」と話す販売会社も、4月以降の登録、届出を待つユーザーは一定数いた模様だ。

AA総出品台数
6月は伸び
新車の販売変動によって中古車流通にも少しづつ変化が表れている。近畿地区に15会場ある中古車オークション6(AA)の総出品台数は、

職場環境改善も急務

4、5月はほぼ前年並みで推移していたが、新車の4、5月の販売の伸びによって下取り車のボリュームが増えたこともあって、職場環境改善も急務。新車については堅調な様子を見せている販売会社もある一方、3月頃からの中東情勢の不安定さによって、油脂類などの不足が発生、中東情勢の影響については、県内のほとんどの国産ディーラーで、オイル交換の先延ばしや、ブレーキフルードの品薄による後日交換など

るなど、6月はAAの出品台数にも伸びをみせていたが、ホンダ系ディーラーでは「特に今のところ影響はない」と回答する販売会社が多かった。サービス入庫誘導をきつかけとした来店誘致を積極的に行えない状況にあって、ある販売店では「新型車もない今、何をフックに顧客へ呼び込みを行うべきか」と悩む声も聞かれた。一方で、日産からはSUVの「キック」やフラグシップミニバン「エルグランド」が新型に切り替わったほか、ホンダからはコンパクトな電気自動車(EV)「スーパード」が人気を博すなど、今年度上期の盛り上げに寄与している様子だ。トヨタでは生産体制の安定化などにより、人気モデルを含む多くの車種で受注が取れる状況となっている。そのため、ある県内トヨ

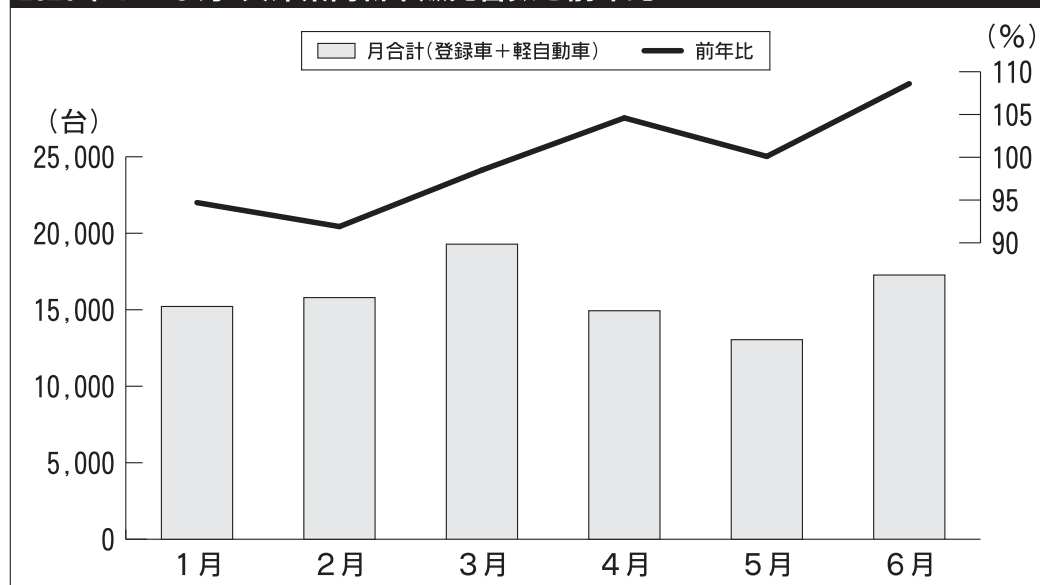
タ系ディーラーでは「受注枠の取り合いをする時期は終わった。一日でも早く、こちら側からお客さまに接触し仕掛けていくスタイルに変更しなければ」と舵取りを急ぐ声が聞かれた。

顧客とスタッフ
どちらも大事に
自動車業界は100年に1度の変革期と言われるが、この波がよ

うやく販売現場まで届いているように感じる。顧客と営業スタッフ双方にメリットのある効率的かつ合理的な提案活動にどう対応できるか。そして、変革期の波が激しい中、現場

で奮闘しているスタッフらに対する職場環境の改善についても、各社で知恵を絞り人材の流出を防ぎ、守っていく必要がある。今まさに販売店の変革期が到来しており、各社の動きに注目したい。

2026年1~6月 兵庫県内新車販売台数と前年比



トヨタモビリティ
パーツ兵庫支社
おすすめ商品



高性能なセーフティレーダーで安全運転をサポート

セーフティレーダー「TZ-SR400」 運転支援機能が充実

トヨタモビリティパーツのオリジナルブランド「TZ(ティーズ)」では、「あったらいいな」を形にしたさまざまな便利パーツやグッズを展開している。中でも、今夏イチオシの商品は「TZセーフティレーダー」だ。レーダー探知機と聞くと「速度取り締まりを未然に防ぐもの」というイメージが強いかもしれないが、最新の商品の名前にも「セーフティ」とあるように、安全運転を支援する機能が充実している。

時速30km制限の場所を通知

今年発売されたセーフティレーダー「TZ-SR400」ではさまざまな安全運転をサポートする新機能を搭載！主な新機能としては、最高速度30kmに制限する場所「ゾーン30プラス/ゾーン30(エリア表示)」を知らせるほか、市街地道路にある一時停止や指定方向以外への車両進入を禁止する指定方向が進行禁止の「標識案内機能」を追加し、これらの通知を音声で分かりやすく伝える

「セーフティアナウンス」を搭載。もちろん、従来のレーダー探知機としての機能も進化しており、受信周波数の拡張などを行っている。

地震や津波などの災害情報も

ほかにも、政府機関が発令する地震や津波などの災害情報の「災害通報」を表示かつ音声アナウンス、安全運転をサポートする多彩な注意喚起を搭載しており、運転慣れしていない初心者やペーパードライバーだけでなく、ベテランドライバーにもおすすめしたい商品だ。



災害通報の機能を搭載し、運転中に起こる突然の災害にも慌てず対応

地域を愛し、地域の人々から愛され

地域のカーライフがもっと輝くことを願い

わたしたちは活動しています。



兵庫ダイハツ販売株式会社
本社/神戸市東灘区大石東町2丁目10号 ☎(078)882-5121(代表)

Nibako

オールインワン移動販売パッケージ
ダイハツの「Nibako」



兵庫ダイハツ公式instagram

新車・中古車・メンテナンス・自動車保険など...
スタッフの日常やフェア情報などを発信！



SUZUKI

仲間とハスラーで繰り出せば、気分はじける！

NEW HUSTLER



株式会社スズキ自販兵庫

積めるバン。強いバン。

NEW EVERY



スズキ自販兵庫

検索



TOYOTA

NOAH
ノア



SIENTA
シエンタ



トヨタのミニバン

VELLFIRE
ヴェルファイア



ALPHARD
アルファード



VOXY
ヴォクシー



トヨタカローラ神戸

本社 神戸市東灘区灘南通2-1-9

TEL (078)881-8181 HP https://www.c-kobe.co.jp



トヨタカローラ姫路

本社 姫路市花田町一本松90-1

TEL (079)253-2141 HP https://www.c-himeji.jp





PAJERO

PAJEROがもう一度、走り出す。

兵庫三菱自動車販売株式会社 姫路三菱自動車販売株式会社

スピードは控えめに、エコドライブで環境にやさしく。
後席もシートベルト、チャイルドシートも忘れずに。



**セーフティレーダーは
安全運転をサポートするツールです**

新機能
セーフティアナウンス

トヨタモビリティパーツ
オリジナルブランド

詳しくはこちらの
Youtubeをご覧ください▶



ゾーン30、時速30km速度規制
エリアです。自転車、歩行者に
注意して走行してください。

**TZセーフティレーダー
TZ-SR400**

横断歩道は歩行者優先です！

歩行者が信号機のない横断歩道を渡ろうとしている場面では
全国平均で、**約43%のクルマが止まりません。**
横断歩道で歩行者を見つけたら、一時停止しましょう！

社会をもっとHAPPYに！



詳細はこちら▶



一般社団法人
日本自動車連盟 兵庫支部

〒657-0044 神戸市灘区鹿ノ下通2丁目4番13号 TEL.078-871-7530

無限の人との出会いに感謝して

Xlei エクスレイホンダ販売株式会社



**N
BOX**

Honda Cars 西京都/北兵庫

綾部中央店	亀岡中央店	亀岡店	福知山店	鈴蘭台店
有野中町店	三田店	東条インター店	滝野店	西脇店





神戸マツダ
橋本 覚社長

25年度は新車種の投入
がなく、現場の盛り上げ
に欠けていた。一方、
当社では中古車部門の見



日産プリンス兵庫
加藤 達也社長

昨年度は、後半から
「ルークス」や「リー



日産プリンス兵庫
高橋 博文社長

昨年度は計画未達に終
わり、厳しい一年であっ



トヨタカローラ姫路
瀧川 祥也社長

25年度は受注できる車
種に限りがあり、思うよ



県内ディーラー首脳の声
瀧川 高章社長

25年度は新車供給に不
安定さが残っていたこと
もあり、前期実績の1万

4手合レベルには届かな
かったが、現場での丁寧
な提案活動によって、売
上り利益面での計画は達
成した。3月から続く中
東の情勢不安では、油脂
類などの不足により作業
を分けて行うなど、顧客
の負担も増えており、サ
ービス部門での作業効率
低下を招いている。変化
の波が激しい今、こうし
た状況にも迅速に対応す
ることが大切だ。

今年度については、第1
四半期は新車の供給安定
によって納車、受注とも
に堅調に推移。一方で、
6月下旬頃から購入目的
の来場が減少している。
こちらから営業を仕掛け
ていく手法に変化も必要
だと感じている。蓄積し
た顧客データを基に、デ
ジタルツールを活用した
情報発信のほか、あらゆ
るツールを用いて顧客に
最適な提案を行い、効率
的かつ丁寧な営業活動に
努めていく。

型EV「リーフ」が発売
され、今年度に入り新型
SUVの「ムラノ」や
「キックス」が発売とな
る。材料不足・価格高騰
の影響で、販売計画が
大きくずれ、後半から新
車の確保が難しくなっ

受注残の減らない一年だ
った印象。厳しい状況下
だったが、その中でも改
良された「bZ4X」は
話題を呼び、当社におい
ても堅調な注文をいただ
くことができた。一方、
前年同期と反して直近の
第1四半期は受注できる
車種が多く、好調な滑り
出しをみせている。

受注制限が弱まった
今、待っているだけでは
いけない。地道な提案活
動と提案の仕方を覚えて
いく必要がある。そし
て、当社で購入するメリ
ットの訴求は一番大切
で、今まで続けてきたプ
ランディングが最大の武
器になる。今春、プラン

型EV「リーフ」が発売
され、今年度に入り新型
SUVの「ムラノ」や
「キックス」が発売とな
る。材料不足・価格高騰
の影響で、販売計画が
大きくずれ、後半から新
車の確保が難しくなっ

型EV「リーフ」が発売
され、今年度に入り新型
SUVの「ムラノ」や
「キックス」が発売とな
る。材料不足・価格高騰
の影響で、販売計画が
大きくずれ、後半から新
車の確保が難しくなっ

遊び心を、KICKSる。

『第3世代e-POWER』を搭載し、もっと楽しく 快適に。



ALL NEW NISSAN KICKS

日産プリンス兵庫

〒657-0042 兵庫県神戸市灘区烏帽子町3丁目3番11号
TEL.078-882-2355 FAX.078-801-5408
<https://np-hyogo.nissan-dealer.jp>

日産プリンス兵庫 検索



電気自動車をより身近な選択肢に。

NEW bZ4X 登場

BEV*と過ごすことが、ごく普通の毎日へ。
新しい一歩を踏み出そう。
bZ4Xと一緒に。

*Battery Electric Vehicle



神戸トヨペット

本社お客様相談テレフォン 0120-373-567
受付時間 9:30~17:35 定休日 毎週火曜日 第2・第3水曜日
新車・U-Car・サービスの最新情報はこちらから
www.kobetoyopet.com

営業時間 9:30~19:00 定休日 毎週火曜日 第2・第3水曜日

A white Honda N-BOX van is shown from a front-three-quarter view, parked on a road at night. The background features a blurred city skyline with illuminated buildings and streetlights, creating a bokeh effect. The van's headlights are on, and its license plate area displays the letter 'N'. The overall scene is dark, emphasizing the vehicle against the bright city lights.

NEW N-BOX 登場

Photo: N-BOX CUSTOM ターボ コーディネートスタイル(FF)

The official Honda logo, consisting of a stylized red 'H' inside a silver oval frame, with the word "HONDA" in bold black capital letters below it.

Honda Cars 京都/兵庫/大阪/南近畿奈良/南近畿和歌山

株式会社 ホンダモビリティ近畿

当社WEBサイト

A square QR code located in the bottom right corner of the advertisement, which likely links to the company's official website.

兵庫三菱
西原 興一郎社長
25年度は「デリカミニが新型に切り替わったほか、悪路走破性が高い」
「デリカD:5」、FHEVシリーズなどが強調に推移した。こうした三菱の強みを生かすべく、**新型パジェロ投入に期待**
く、県内の各自治体との災害連携協定の締結を拡大し、地元とのつながりを深める活動にも注力してきた。

兵庫ダイハツ
和田 良平社長
25年度は「ムーヴ」のモデルチェンジをきっかけに、「タント」などを含むスライドドア車の販売に注力した。現場では代替え提案に向けた面談率と査定件数の向上など**一生涯顧客の獲得に力**
販売の基本活動を徹底し、新車（直販）は年度計画比の8割まで達することができた。しかし、満足できる数字ではないため、今年度は計画を超えられるよう台数につなげていく。また、顧客を守る活動にも重きを置く。バリューチェーン領域のさらなる強化で一生涯顧客の獲得に力を入れる。
ただ、こうした企業活動を行うためには、当社で働く「ひと」（従業員）の存在が何より大事

兵庫県ホンダ会
〔HC〕兵庫中央社長
國光 亨典会長
前年度を振り返ると、プレリウドの復活や軽乗用EVの発売などの話題性はあったが、幅広い層をターゲットにした新モデルの投入ではなかった。そのため「フリード」や「ステップワゴン」などのミニバン系や、若者男女から支持がある「N-BOXシリーズ」を軸に販売活動を進めた。当社の話にはなるが、25年度の販売台数は、およそ前年並みといったところ。
直近の第14半年期は、環境性能割の廃止の影響で4、5月に納車を希望する顧客が一定数いたことで、販売台数は伸びを示した。新型のコンパクトEV「スーパーワン」も話題を呼び、販売現場の盛り上げにつながった。

ホンダモビリティ近畿
漆間 栄社長
昨年度については、軽の販売が伸び悩み、特にN-BOXシリーズが厳しい状況だった。一方、登録車は堅調に推移したことで、通期の販売台数は前期（24年度）を上回った。
スーパーワンで販売現場に活気
った。サービスでは、車検・定期点検の入庫台数が前期を上回るなど、顧客との接点強化や管理職の拡大につながった。今年度に入り、新型EVの「スーパーワン」が登場し、販売現場に活気が出ている。また、直近ではN-BOXやフィットのマイナーチェンジがあり、商品力が向上。新商品の効果を生かし、来店促進や商談機会の創出につなげていく。
当社はクルマの販売・整備にとどまらず、地元を軸に必要とされる企業を目指し、サステイナブルな取組みにも注力している。特に兵庫カンパニーでは産官学の連携事業などさまざまなことに挑戦している。こうした活動を通じて、ホンダをより多くの人に知ってもらい、きつかけにしたい。

エクスレイホンダ販売
〔HC〕北兵庫
山根 一将副社長
25年度を振り返ると、新規顧客の取り込みが苦戦をしながらも、管理顧客への積極的な代替提案を行うことで、新車は前年度の90%程の販売につながった。
統合後も感謝の気持ち忘れず
なげることができた。一方、中古車については高年式、低走行のモデルが好調に売れるなど、社内目標に対して100%の実績で着地した。サービス入庫については前年並みで推移した。今年3月頃からの中東情勢の悪化による影響は、特に感じることはなかったが、状況の変化に対して迅速に対応できるよう情報収集をこまめに行ってきた。
今年度の6月からは当

スマートなアーバンスタイル

bZ4X

SWITCH
ON YOUR LIFE WITH

bZ4X
TOURING

パワフルなアウトドアスタイル

日常も、冒険も。電気自動車で駆ける、新しい歓び。

兵庫トヨタ <http://www.hyogotoyota.co.jp> 本社 / 神戸市中央区磯辺通4丁目2-12